

令和6年7月23日
国土交通省関東地方整備局
鹿島港湾・空港整備事務所

令和5年度優良工事等の事務所長表彰について

関東地方整備局鹿島港湾・空港整備事務所では、令和5年度に完了した工事及び業務の中で、特に優れた成績を収めた工事、業務及び技術者について、令和5年度事務所長表彰を行いますのでお知らせいたします。また、建設業界全体の「生産性向上」及び「働き方改革」等につながる優れた取り組みを行った企業について、関東インフラDX大賞の表彰も併せて執り行います。

【ひたちなか会場】

1. 日 時： 令和6年7月25日（木）14時00分から
2. 場 所： ホテルニュー白亜紀
3. 表彰件数等： 優良工事及び優秀工事技術者 1件及び1名
優良下請企業及び優秀下請技術者 1件及び1名

【鹿島会場】

1. 日 時： 令和6年7月26日（金）14時00分から
2. 場 所： 鹿島セントラルホテル
3. 表彰件数等： 優良下請企業及び優秀下請技術者 2件及び2名
優良業務及び優秀技術者 1件及び1名
関東インフラDX大賞 1件

【共通】

4. 当日の取材： 取材希望の方は、当日会場にて受付をお願いいたします。
また、写真撮影等は式の進行の妨げにならないよう、お願いいたします。

<発表記者クラブ>

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、横浜海事記者クラブ、茨城県政記者クラブ

<問い合わせ先>

関東地方整備局 鹿島港湾・空港整備事務所

電 話：0299-84-7711（代表） メールアドレス：info-k83ab@mlit.go.jp

副所長 三浦（みうら）

令和5年度優良工事等の表彰について

1. 目的

優良工事及び優秀工事技術者、優良下請企業及び優秀下請技術者、優良業務及び優秀技術者は、令和5年度に鹿島港湾・空港整備事務所で完成した工事及び業務の中から、その施工及び業務への取り組みが優秀で他の模範となる工事及び業務を選定し、当該業者及び技術者を表彰することにより建設における技術の向上及び円滑な事業推進に資することを目的とします。

また、関東インフラDX大賞は、インフラ分野のDXに係る優れた取組を選定し、これを表彰することにより建設業界のインフラDX推進に資することを目的としています。

2. 令和5年度優良工事等〔事務所長表彰〕

(1) 優良工事及び優秀工事技術者

工事名	優秀工事技術者名	業者名 代表者名 住所
令和4年度 茨城港常陸那珂港区外港地区 東防波堤補修工事（その2）	みやざき しゅん 宮崎 俊 現場代理人兼監理技術者	五洋建設株式会社 東京土木支店 支店長 近藤 敬士 東京都文京区後楽2-6-1

(2) 優良下請企業及び優秀下請技術者

工事名	優秀下請技術者名	業者名 代表者名 住所
令和5年度 鹿島港外港地区航路・泊地 （-12m）浚渫工事	のりとみ たかゆき 乗富 隆之 主任技術者	株式会社青木組 東京本店 本店長 坂倉 安浩 東京都中央区日本橋茅場町3-4-2

工事名	優秀下請技術者名	業者名 代表者名 住所
令和5年度 鹿島港外港地区航路・泊地 （-12m）浚渫工事	やまだ ひろつぐ 山田 浩嗣 主任技術者	松浦企業株式会社 代表取締役社長 松浦 泰隆 神奈川県横浜市鶴見区寛政町1-6

工事名	優秀下請技術者名	業者名 代表者名 住所
令和4年度 茨城港常陸那珂港区外港地区 東防波堤補修工事（その2）	すずき ひろゆき 鈴木 啓之 主任技術者	株式会社リーテック 代表取締役 保科 秀和 宮城県仙台市青葉区卿六字岩下3-2

(3) 優良業務及び優秀技術者

業 務 名	優秀技術者名	業 者 名 代 表 者 名 住 所
令和5年度 鹿島港及び茨城港常陸那珂港 区深浅及び汀線測量	かわうち のりこ 河内 典子 管理技術者	三洋テクノマリン株式会社 東京支社 支社長 丹羽 宏之 東京都中央区日本橋堀留町1-3-17

(4) 関東インフラDX大賞

工 事 名	業 者 名 住 所
令和4年度 鹿島港外港地区岸壁(-12m) 築造工事	若築建設株式会社 東京支店 東京都目黒区下目黒2-23-18

3. 優良工事等の概要及び表彰理由 [事務所長表彰] (資料参照)

4. 表彰式 [事務所長表彰]

表彰式は、優良工事等の表彰受賞の者が出席し、事務所長から表彰状が授与されます。

国土交通省関東地方整備局 鹿島港湾・空港整備事務所

令和5年度優良工事等の事務所長表彰について

記者発表資料（参考資料）

令 和 5 年 度

優良工事等の事務所長表彰の概要及び表彰理由

令和6年7月23日
国土交通省関東地方整備局
鹿島港湾・空港整備事務所

優良工事及び優秀工事技術者 事務所長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	ごようけんせつかぶしきがいしゃ とうきょうどぼくしてん 五洋建設株式会社 東京土木支店		
ふりがな 技術者名	みやざき しゅん 宮崎 俊	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	れいわよねんど いばらきこうひたちなかこうくがいこうちくひがしぼうはていほしゅうこうじその2 令和4年度茨城港常陸那珂港区外港地区東防波堤補修工事(その2)		
工期	(自) 令和5年2月3日 (至) 令和5年9月26日		
事務所名	鹿島港湾・空港整備事務所		
工事概要	本工事は茨城港常陸那珂港区外港地区東防波堤の補修工を施工するものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は、年間を通じて厳しい気象・海象条件での施工であるため工程計画の管理・安全管理が、重要である。特に上部工パラペットの港外側補修に関しては、波の影響を受けやすく、海象によっては仮設足場等を一時撤去する必要があるなど、自然条件への柔軟な対応及び工程調整が求められる。また、主に足場のない上部工パラペット斜面部やケーソン本体側面を補修するため、転落防止等安全対策は必須である。このような状況下において、工程管理・安全管理を適切に行い、工期内に無事故・無災害で完了させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事は、茨城港常陸那珂港区の外港においてケーソン9函分の上部工・本體工を補修するものである。 茨城港常陸那珂港区は、年間を通じて厳しい気象・海象条件である。また、本工事施工場所は、防波堤ケーソン9函分の補修工事であり、工程計画の管理・安全管理は重要課題である。特に上部工パラペットの港外側補修に関しては、波の影響を受けやすく、海象によっては仮設足場等を一時撤去する必要がある上、作業時に関しては転落の危険性が高いなど、自然条件への柔軟な対応及び工程調整や確実な安全管理が求められる。 本工事では、このような厳しい気象・海象条件下での柔軟な工程計画の管理を実施（補修箇所の優先順位付け等）や開口部への転落防止柵の設置や貸与仮設足場への手すり等取付などの安全管理の実施、下請けの施工体制や状況を把握し、円滑に技術的指導・指示などの対応を行い、工期内に無事故・無災害で完了させた。また、適切に工程管理を実施し休日確保（4週8休）を達成した。		

完成又は施工状況写真



乾式吹付状況



補修完了状況

優良下請企業及び優秀下請技術者 事務所長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 元請業者名	とうあ・ほんまとくていけんせつこうじきょうどうきぎょうたい 東亜・本間特定建設工事共同企業体
ふりがな 下請業者名	かぶしきがいしやあおきくみ とうきょうほんてん 株式会社青木組 東京本店
下請工事種別	港湾等しゅんせつ工事 浚渫工
下請代表者名	本店長 坂倉 安浩
下請住所	東京都中央区日本橋茅場町3-4-2
ふりがな 下請技術者名	のりとみ たかゆき 乗富 隆之
職名	主任技術者
ふりがな 工事名	れいわ5ねんど かしまこうがいこうちくこうろ・はくち(-12m) しゅんせつこうじ 令和5年度 鹿島港外港地区航路・泊地(-12m) 浚渫工事
事務所名	鹿島港湾・空港整備事務所
工事概要	本工事は、鹿島港外港地区岸壁(-12m)の航路及び泊地の浚渫工、土捨工、撤去工及び調査工を施工するものである。
下請工事概要	29m3級グラブ浚渫船1隻及び1,500m3級開閉式土運船2隻を使用し、グラブ浚渫工、土砂運搬工、撤去工を施工したものである。
優良下請表彰理由【工事】	当該企業及び主任技術者は外洋に面した鹿島港の特性を熟知しており、稼働率の低下が予想される冬季の施工に適した大型作業船の配船及び経験豊富な作業員の配置を行った。これにより厳しい海象条件のもと作業可能日を逃すこと無く効率的に作業を行い、工期内に作業を無事故で終了させることができた。また、撤去工においては既設構造物の損傷に配慮し、効率的に撤去作業を行うことで、隣接工事との工程調整に貢献した。
特筆すべき事項	適切な施工管理と安全対策に徹底した。

優良下請企業及び優秀下請技術者 事務所長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 元請業者名	とうあ・ほんまとくていけんせつこうじきょうどうきぎょうたい 東亜・本間特定建設工事共同企業体
ふりがな 下請業者名	まつうらきぎょうかぶしきがいしゃ 松浦企業株式会社
下請工事種別	港湾等しゅんせつ工事 浚渫工
下請代表者名	代表取締役社長 松浦 泰隆
下請住所	神奈川県横浜市鶴見区寛政町 1-6
ふりがな 下請技術者名	やまだ ひろつぐ 山田 浩嗣
職名	主任技術者
ふりがな 工事名	れいわ5ねんど かしまこうがいこうちくこうろ・はくち(-12m) しゅんせつこうじ 令和5年度 鹿島港外港地区航路・泊地(-12m) 浚渫工事
事務所名	鹿島港湾・空港整備事務所
工事概要	本工事は、鹿島港外港地区岸壁(-12m)の航路及び泊地の浚渫工、土捨工、撤去工及び調査工を施工するものである。
下請工事概要	29m ³ 級グラブ浚渫船1隻及び1,500m ³ 級開閉式土運船2隻を使用し、グラブ浚渫工、土砂運搬工を施工したものである。
優良下請表彰理由【工事】	当該企業及び主任技術者は外洋に面した鹿島港の特性を熟知しており、稼働率の低下が予想される冬季の施工に適した大型作業船の配船及び経験豊富な作業員の配置を行った。これにより厳しい海象条件のもと作業可能日を逃すこと無く効率的に作業を行い、工期内に作業を無事故で終了させることができた。
特筆すべき事項	適切な施工管理と安全対策に徹底した。

優良下請企業及び優秀下請技術者 事務所長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 元請業者名	ごようけんせつかぶしきがいしゃ 五洋建設株式会社
ふりがな 下請業者名	かぶしきがいしゃ リーテック 株式会社 リーテック
下請工事種別	港湾土木工事：維持修繕工
下請代表者名	代表取締役 保科 秀和
下請住所	宮城県仙台市青葉区 卿六字岩下 3-2
ふりがな 下請技術者名	すずき ひろゆき 鈴木 啓之
職名	主任技術者
ふりがな 工事名	れいわ4ねんど いばらきこうひたちなかこうくがいこうちくひがしぼうはていほしゅうこうじその2 令和4年度 茨城港常陸那珂港区外港地区東防波堤補修工事（その2）
事務所名	鹿島港湾・空港整備事務所
工事概要	本工事は、茨城港常陸那珂港区外港地区東防波堤の補修を施工するものである。
下請工事概要	ケーソン及び上部工の破損箇所の内、グラウト材の打設が困難となる垂直または斜面部114箇所に対して、乾式吹付け工法による補修を実施した。
優良下請表彰理由【工事】	沖合の防波堤上という特殊な作業環境の中、材料の養生及び在庫管理により使用材料の劣化を防止し、潮位による時間制限が発生する箇所においてもトラブル等なく確実に施工することで品質向上に貢献したため。
特筆すべき事項	断面修復材として一般的な吹付け材よりも高強度タイプのものを使用することで強度発現を早め、波浪等による影響を受けないよう努めた。 また、使用材料の現地での保管期間を短期間となるように進捗状況に合わせて小分けにして搬入及び在庫管理し品質向上に務めた。

優良業務及び優秀技術者 事務所長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	さんようてくのまりんかぶしがいいしゃ 三洋テクノマリン株式会社		
ふりがな 技術者名	かわうちのりこ 河内 典子	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	れいわ5ねんど かしまこうおよびいばらきこうひたちなかこうくしんせんおよびいせんそくりょう 令和5年度 鹿島港及び茨城港常陸那珂港区深淺及び汀線測量		
履行期限	(自) 令和5年6月22日 (至) 令和6年3月15日		
事務所名	鹿島港湾・空港整備事務所		
業務概要	本業務は、鹿島港及び茨城港常陸那珂港区の深淺測量、汀線測量を行うものである。		
表彰理由	<p>業務の実施にあたっては、鹿島港及び茨城港常陸那珂港区は、年間を通じて気象・海象条件が厳しい中、事前に気象・海象情報を十分把握の上、一般航行船舶及び工事作業船舶に注意を払いながら安全かつ測量精度の確保に十分配慮した作業計画を立案された。</p> <p>計画段階においては、リスクアセスメントを実施し、現地特性及び緊急時避難ルートを把握したうえで現地踏査を実施するなど、安全管理の徹底が図られた。</p> <p>現地作業では、本業務内容及び調査海域の特性を熟知した技術者により、荒天による工程遅延を想定し、各測量時期で早期に現地作業を実施できる体制を組み、作業可能日を逃さない効率的な工程管理を実施した。</p> <p>業務全体の品質管理は、品質マネジメントシステム(ISO9001)を適用し、本業務の主要な段階毎に、有資格者による業務進捗と内容の妥当性の検証に努め、成果物の信頼性と品質確保に努めた。加えて、測量結果を迅速にとりまとめ、早期の報告(各区域の速報図、暫定航路水深の現況確認等)を行うなど、適切な成果物取りまとめを実施した。</p>		

関東インフラDX大賞 表彰理由書

工事名・業務名	令和4年度 鹿島港外港地区岸壁(-12m)築造工事
受注者	若築建設株式会社
発注者	鹿島港湾・空港整備事務所

工事・業務概要

本工事は、鹿島港外港地区岸壁(-12m)を整備するため、本体工(控え鋼管杭)及び埋立工を施工した。

- ①控え矢板式岸壁の控鋼管杭打設において、杭建込精度監視システム(ISチュービング)を導入し、打設管理者1名による打設管理を行うとともに、打設作業を中断することなくリアルタイムで打設精度を確認し、施工効率の高い鋼管杭打設を実施した。
- ②控鋼管杭打設の出来形測定において、スマートグラスを採用したウェアラブルシステム「杭ナビVision」を導入し、作業効率の高い施工管理を実施した。
- ③日々の安全管理活動や安全教育訓練において、3次元モデルを活用した効果的なリスクアセスメントを実践し、安全意識の向上を図り、無事故・無災害を達成した。

表彰理由

<有効性>

- ①従来、鋼管杭の打設管理は、複数の打設管理者の測量器械により行われていたが、「ISチュービング」の導入により、複数の測量器械の計測値をモニター1台に集約・表示し、打設管理者1名による管理を実現した。さらに、打設作業を中断せずリアルタイムで打設位置や鉛直度を計測することで打設時間を約30%削減した。
- ②従来、鋼管杭打設の出来形測定は2人以上で行っていたが、「杭ナビVision」の導入により、スマートグラスに操作画面を表示し、トータルステーションを音声コマンドで操作することでコントローラーでの操作が不要となり、ワンマン測量を実現した。かつ、出来形管理の作業時間を約60%削減した。
- ③3次元モデルの活用により、重機配置や資機材仮置き場所の選定などを立体的にいち早く把握し、短い時間でリスクの洗い出しを行い、より多くの教育訓練に取り組んだ結果、無事故・無災害を達成した。

<先進性>

- ①従来、鋼管杭の打設精度(打設位置、鉛直度)の確認は、打設作業を中断してトランシットなどで計測する必要があったが、「ISチュービング」は打設作業を中断することなくリアルタイムで計測できるため、先進性の高いシステムであった。
- ②従来の光波による出来形測定では、画面に表示される計測結果(距離、水平角)を野帳に記録し、現場事務所で計算ソフト等により座標変換する作業が必要であったが、「杭ナビVision」では、計測結果を自動的に座標変換し、そのデータを作業現場から現場事務所に即座に送信できるため、先進性の高いシステムであった。
- ③従来、日々のKYK活動や安全教育訓練では平面図やイラストなどを用いていたが、3次元モデルを活用することにより、立体的に危険性を把握することができ、安全教育の学習効果を高める先進性の高い技術であった。

<波及性>

- ①「ISチュービング」の活用により、打設作業を中断することなく現場が進められるため施工能力の向上が期待できる。下請業者からも評価が高く、他現場においても活用したいとの声があり、今後、広く活用されるシステムであると推察される。
- ②「杭ナビVision」の活用により、ワンマン測量が可能になる上、計測結果が自動的に座標変換されるなど、作業効率が大幅に向上した。下請業者からも評価が高く、他現場においても活用したいとの声があり、今後、広く活用されるシステムであると推察される。
- ③建設業は経験工学という一面を持っているため、経験の浅い若手作業員や入場間もない作業員は事故災害の被災リスクが高い。3次元モデルの活用により、視覚的に危険を体感させることができるため、若手作業員等に対しても効果的なリスクアセスメントが期待でき、今後、広く活用されると推察される。

【工事概要】

岸壁(-12m)本体工（控え鋼管杭）及び埋立工の施工において、①控え矢板式岸壁の控鋼管杭打設に、杭建込精度監視システムを導入し、打設管理者1名による打設管理を行うとともに、打設作業を中断することなくリアルタイムで打設精度を確認し、施工効率の高い鋼管杭打設を実施した。②控鋼管杭打設の出来形測定において、スマートグラスによるウェアラブルシステムを導入し、作業効率の高い施工管理を実施した。③日々の安全管理活動や安全教育訓練に3次元モデルを活用した効果的なリスクアセスメントを実践し、安全意識の向上を図る。

①杭建込精度監視システム 「ISチュービング」

★有効性

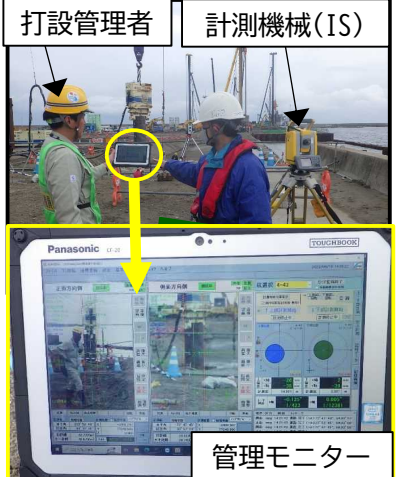
複数の測量器械の計測値をモニター1台に集約・表示し、**打設管理者1名による打設管理を実現**。打設作業を中断せずに打設位置や鉛直度を計測することで、**打設時間を約30%削減**。

★先進性

複数の測量器械より計測された測定情報をもとに、カメラ画像を重ねることで、打設作業を中断せずに、**リアルタイムに計測することが可能**。

★波及性

打設作業を中断することなく現場が進められるため、**施工能力の向上が期待できる**。そのため、**下請業者からも評価が高く、今後広く活用されるシステムであると推察される**。



②スマートグラスを採用したウェアラブルシステム 「杭ナビVision」

★有効性

2人以上で行っていた出来形管理測定業務が**1名で可能(ワンマン測量)**。音声コマンド操作により測定業務などの**作業時間が約60%削減**。

★先進性

計測結果(距離や水平角)を計算ソフトなどに入力し、座標変換する必要がなく、**自動的に座標変換し、かつデータを作業現場から事務所へ即座に送信可能**。

★波及性

ワンマン測量が可能、かつ計測結果が自動的に座標変換されるため、作業効率が大幅に向上。そのため**下請業者からも評価が高く、今後広く活用されるシステムであると推察される**。



③「3次元モデル」を活用した効果的なリスクアセスメント

★有効性

安全教育訓練に活用することにより、重機配置などを立体的にいち早く把握し、**短い時間でリスクの洗い出しを行い、より多くの教育訓練に取り組んだ結果、無事故無災害を達成**。

★先進性

従来では、日々のKYK活動や安全教育訓練では、平面図やイラストを用いていたが【3次元モデル】を活用することにより**立体的に危険性を把握**ことができ、**安全教育の学習効果が向上**。

★波及性

建設業は経験工学という一面を持っているため、経験の浅い若手作業員などは事故災害の被災リスクが高い。「3次元モデル」の活用により**視覚的に危険を体感させる**ことができるため、**若手作業員に対しても効果的なリスクアセスメントが期待でき、今後、広く活用されると推察される**。

